

# 鯛ラバヘッドのドブ漬け方法

※他の塗装物を塗装する場合もこちらを参考にして行ってください

## ①形状と下地処理



鉛の形状を変える場合などは塗装前に行ってください。  
塗装面の水分、油分、サビ、汚れ等を『ダイアカラー専用うすめ液』や『EX 塗料共通うすめ液』等を使用し除去します。

※鉛には毒性があり鉛中毒になる恐れがあるので手袋を着用するなど取扱いには十分ご注意ください。

## ②乾燥の準備



クリップなどで鯛ラバヘッドの穴にクリップを通し、吊り下げられるようにして下さい。  
また、クリップを通した塗装物を吊るして乾燥させる為の乾燥ボックスを事前に準備して下さい。

※組立カンタン！ TOHO 『ルアー用乾燥BOX』(別売)が大変便利です！

## ③下地塗装



はじめに、「どぶづけ用ダイアカラーベースホワイト」で3~4回程度ドブ漬けで下地塗装を行って下さい。塗装の間隔は塗料が硬化する30分~1時間程度で次の塗装が可能です。

※冬季は乾燥が遅いので1時間以上の間隔をあけて下さい。

## ④本塗装



下地塗装が完了したら、同じ要領でカラー塗装を行って下さい(カラー塗装は2~3回程度のドブ漬けで色付けが可能です)。また、カラーが豊富なマニキュアタイプの『ダイアカラー』も使用しお好きなカラーに仕上げして下さい。

## ⑤トップコート



カラー塗装が完了したら3~6時間程度しっかりと乾燥させ、色はがれ防止など表面補強の為『ウレタンフィニッシャー EX』や『超!ケイムラウレタンフィニッシャー EX』で2回程度ドブ漬けにてトップコーティングを行って下さい。

※上記2塗料は『ダイアカラー』と相性がよく色流れを起こしません。他メーカー等の塗料でする場合はテストして下さい

## ⑥穴の塗料除去



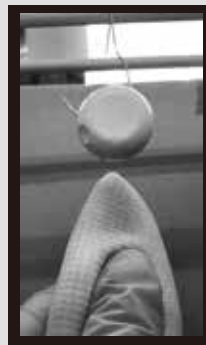
最終の塗装完了後、クリップを外し、塗料でふさがったクリップ部の穴の塗料をカッターやヤスリ等でバリが残らないように除去します。  
穴にパイプを通す場合は、ドリル等で穴を開けパイプを固定してホロシールなどを貼ったら完成です！

※ライン切れ防止のため、最後はサンドペーパーなどで丁寧に仕上げして下さい

## ここがポイント！

**垂れた塗料は必ず拭き取る！**

ドブ漬けで塗装を行うと塗料は上から下へと垂れ下部に液溜まりができます。それをそのままにするとそのままの状態では硬化するのでドブ漬け後1分程したらウェス(布)やティッシュ等で溜まった塗料を吸い取って除去して下さい。



**適度にうすめて使用する！**

購入時はドブ漬けに最適な粘度に調整しておりますが、使用していくと塗料がドロツとし粘度が上がります。その際は①記載のうすめ液を使用し適度にうすめて下さい。  
ドブ漬けは、粘度が高い状態で使用すると上から下へ塗料が垂れ下がる途中で液が止まり、キレイに仕上がらないのでご注意ください！

※塗料本体に記載されております注意事項も必ずお読みになり、正しくご使用下さい。

**TOHO, Inc.**  
<http://www.fishing-toho.com/>